

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2003年7月15日

2003年7月13日現在：

乾燥気象が続き、7月13日に終わる1週間の州平均農作業日数は前週に続き6.9日(前週：6.9日)であった。最高気温は96~104度F、平均気温は平年を凡そ1~5度F程上回った。東中央地区(EC)及び南東地区(SE)では降雨は記録されなかった。Topsoil及びSubsoilの水分は前週より更に減少した。

Adams群の冬小麦の収穫が開始された。Asotin/Garfield両群では高温・乾燥の為小麦の澱粉蓄積が悪い圃場が出ている。Walla Walla群の冬小麦は高温・乾燥気象で急速に完熟し出したが、冬小麦の作柄は良好と評価された。収穫開始は7月16日頃と予想された。Whitman群に於いても冬小麦の作柄は良好であるが、春小麦に不稔が生じた。7月13日現在、全州の冬小麦の3%が収穫された(昨年同期：2%、平年：3%)。春小麦の100%が出穂した(昨年：100%、平年：98%)。高温・乾燥気象により作柄評価は前週より悪化した。

7月1日付けUSDAの冬・春小麦の生産量予想が発表された。冬小麦の単位収量は6月1日の予想より2.0bushels増え、昨年比1割増の64.0bushels/acreと成った。春小麦の単位収量は、44.0bushels/acre(昨年：43.0bushels)であった。

土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	27	40	33	0
Subsoil (%)	6	35	59	0
Irrigation Water (%)	0	7	93	0

小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
2003 Spring wheat Headed (%)	100	99	100	98
2003 Winter wheat Harvested (%)	3	1	2	3

小麦作柄状況：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter Wheat Dry Land (%)	3	9	28	45	15
Irrigation (%)	0	0	11	80	9
Spring wheat Dry Land (%)	5	15	54	24	2
Irrigation (%)	0	0	10	90	0

Source: Washington Agricultural Statistics Service

次ページに続く。

71日付け農務省発表の冬及び春小麦生産量予想：

Kind of Wheat	Area Harvested 1000 Acres		Yield Bushels/Acre			Production 1000 Bushels	
	2002	2003	2002	2003		2002	2003
				June 1	July 1		
Winter	1,750	1,800	59.0	62.0	64.0	103,250	115,200
Spring	615	545	43.0	-	44.0	26,445	23,980

当該作柄レポートへのご質問、ご意見は下記宛てにお願いします。

小川正晃 : E-mail ogawa.max@omicnet.com